

ジビエ利活用コーディネーター登録票

令和 5 年 7 月 1 日 現在

①	ふりがな 氏 名	きのした かずなり 木下 一成
④ 所属先	名称	株式会社 一成
	役職名	代表取締役
	電話番号	079-428-0682
	e-mail	issei※issei-eco.com (送信の際は、※を@に置き換えてください)
⑥	専門分野 (該当するものを全て選択)	☒ 地域合意形成 ☒ ジビエ等の有効利用に適した捕獲手法 ☒ 捕獲鳥獣の解体・処理加工 ☒ 処理加工施設における衛生管理 ☒ 処理加工施設の運営 ☒ 商品開発 ☒ 流通 ☒ 販路開拓 ☒ ペットフード利用 ☒ 皮革利用 ☐ 動物園等でのと体給餌 ☒ 油脂利用 ☒ 骨利用 その他 ()
⑦	対象鳥獣 (該当するものを全て選択)	☒ シカ ☒ イノシシ ☐ クマ その他 ()
⑧	対応可能地域 (該当するものを全て選択)	☒ 全国 ☐ 北海道 ☐ 東北 ☐ 関東 ☐ 北陸 ☐ 東海 ☐ 近畿 ☐ 中国 ☐ 四国 ☐ 九州 ☐ 沖縄 その他特定の都道府県、地域 ()
⑨	免許及び資格 (該当するものを全て選択し、 取得年を記載)	☒ 狩猟免許 (銃：取得年 元号 年) (わな：取得年 平成 23 年) ☐ 獣医師免許 (取得年 元号 年) その他 (農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー)
⑫ 活動実績		
活動期間		H25年8月～H26年3月
地 域		奈良県宇陀市
活動分野 (該当するものを全て選択)	☒ 地域合意形成 ☒ ジビエ等の有効利用に適した捕獲手法 ☒ 捕獲鳥獣の解体・処理加工 ☒ 処理加工施設における衛生管理 ☒ 処理加工施設の運営 ☒ 商品開発 ☒ 流通 ☒ 販路開拓 ☒ ペットフード利用 ☒ 皮革利用 ☐ 動物園等でのと体給餌 ☐ 油脂利用 ☐ 骨利用 その他 ()	
	対象鳥獣 (該当するものを全て選択) ☒ シカ ☒ イノシシ ☐ クマ その他 ()	
活動内容		奈良県宇陀市において被害対策のために捕獲されているシカ・イノシシの利活用可能性調査を実施した。市内の捕獲頭数及び捕獲の実態調査、近隣地域での販売可能性調査、事業計画書の立案を行った。

活動期間	H22年～R5年3月
地 域	全国
活動分野 (該当するものを全て選択)	☒ 地域合意形成 ☒ ジビエ等の有効利用に適した捕獲手法 ☒ 捕獲鳥獣の解体・処理加工 ☒ 処理加工施設における衛生管理 ☒ 処理加工施設の運営 ☒ 商品開発 ☒ 流通 ☒ 販路開拓 ☒ ペットフード利用 ☒ 皮革利用 ☐ 動物園等でのと体給餌 ☐ 油脂利用 ☐ 骨利用 その他（ ）
対象鳥獣 (該当するものを全て選択)	☒ シカ ☒ イノシシ ☐ クマ その他（ ）
活動内容	農林水産省補助事業（鳥獣被害対策基盤支援事業）を受け、ジビエ利活用に関する研修事業をH22年から10年間、継続して実施している。研修会では衛生管理や事業立案、販売戦略に関する内容の座学と、解体処理実習を組み合わせて実施した。

活動期間	H30年8月～R3年3月
地 域	全国
活動分野 (該当するものを全て選択)	☐ 地域合意形成 ☒ ジビエ等の有効利用に適した捕獲手法 ☒ 捕獲鳥獣の解体・処理加工 ☒ 処理加工施設における衛生管理 ☒ 処理加工施設の運営 ☐ 商品開発 ☒ 流通 ☐ 販路開拓 ☐ ペットフード利用 ☐ 皮革利用 ☐ 動物園等でのと体給餌 ☐ 油脂利用 ☐ 骨利用 その他（ ）
対象鳥獣 (該当するものを全て選択)	☒ シカ ☒ イノシシ ☐ クマ その他（ ）
活動内容	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構生物系特定産業技術研究支援センターによる研究事業「生産性革命に向けた革新的技術開発事業」において「スマート捕獲・スマートジビエ技術の確立」と題する研究開発にコンソーシアムの一員として参加した。当社は「高品質のジビエ肉生産のための捕獲手法の確立」のグループにて研究に参加した。